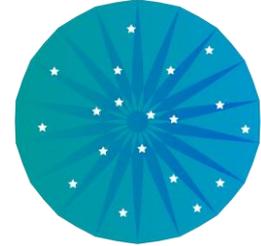


「身心変容技法フィールドワーク/宗像・杵岐・対馬編」(鎌田先生を偲ぶ宗像・杵岐・対馬編)

鎌田東二先生のご専門の一つの神道の中心地である玄界灘界隈を巡り、鎌田先生を偲ぶ「身心変容技法フィールドワーク/宗像大社・杵岐・対馬編」を行います。



日本のルーツは玄界灘の海洋民族で、それは対馬から杵岐、五島、九州北部の宗像大社にあり、鎌田先生は亡くなる前年にこの地を巡っておられます。神道のルーツと仏教の伝来のルーツを辿ります。ぜひご参加下さい!

★宗像大社・杵岐・対馬でのフィールドワーク講座★

■受講料: 4日間 26,400円

(貸切バス代2~3万円は人数確定後お知らせします)

■鎌田東二/ 哲学者、宗教学者。京都大学名誉教授。専門領域は宗教哲学、比較文明学、民俗学、日本思想史、人体科学など多岐にわたり、縦横無尽に学問領域を行き来し、独自の観点から多様な研究を打ちたてつづけ、『身心変容技法シリーズ』を編集し、その第3巻が2021年に発刊されて完結。令和7年5月30日没

■日程: 9/20~23 (宿泊は基本的にシングルルーム)

★9/20(祝): 9時 宗像大社辺津宮鳥居集合

→参拝後バスで神湊へ→船で大島(中津宮)を往復→JR 東郷→博多→博多第2埠頭 15:35→16:35 杵岐郷の原 杵岐マリーナH(朝食付/S7,920円、T15,180円~現地支払)

★9/21(祝): 8時 ホテルから貸し切りバス出発

杵岐の象徴の月読神社を始め神社巡りと弥生時代~古墳時代の原の辻遺跡 芦辺港 16時頃→17時頃対馬厳原 東横イン(朝食付/S8,000円、ツイン 11,500円~現地支払)

★9/22(祝): 8時 ホテルから貸し切りバス出発

対馬の中部~北部の対馬神道の種々の神社と日本初のお寺・梅林寺などを参拝し、北端の韓国展望所まで 東横イン(朝食付/S8,000円、ツイン 11,500円~現地支払)

★9/23(祝): 8時 ホテルから貸し切りバス出発

対馬の南部にある天道信仰の聖地や中臣氏のルーツの雷神社などを参拝→厳原港 13時→15:15頃博多第2埠頭 (その後希望者は香椎宮を参拝)

【引率: 降矢英成/中川れい子】

<申し込み方法>

「身心変容技法フィールドワーク9月編」申込として、下記の項目をメールまたはファックスでお送り下さい。

- ①講座名②氏名(ふりがな)③住所④連絡先(当日つながる電話番号)⑤メールアドレス

*9/20の見所

* 宗像大社~日本神話に登場する日本最古の神社の一つ。御祭神は天照大神の三女神(田心姫神 たごりひめのかみ、湍津姫神 たぎつひめのかみ、市杵島姫神 いちきしまひめのかみ)で、沖津宮、中津宮、辺津宮の三社。辺津宮と船で大島の中津宮を参拝し、大島の沖津宮選拝所から沖津宮を選拝します。

*9/21の見所

* 杵岐~神道としては月読神社が中心であり、海の神の住吉神社と小島神社、そして猿田彦を祀る男嶽神社を参拝し、縄文時代からの原の辻遺跡が残っており、中国の史書には「一支国」として記述されており一支国博物館も見学します。

*9/22の見所

* 対馬神道を巡る(中北部)~対馬神道といわれるように日本神道のルーツであり、太陽神アマテルを祀る阿麻呂留神社や、海の神を祭る和多都美神社、海神社、また高皇産靈神を祀る神御魂神社や中臣氏のルーツを祀る雷神社、そして仏教の朝鮮からの伝来ルートとして日本最初の寺院も残っています。北端の韓国展望所まで足を延ばします。

*9/23の見所

* 対馬独特の天道(童)信仰を巡る(南部)~対馬のもう一つの太陽信仰として、朝鮮から到来した貴婦人が太陽と感精して生まれた天道(童)伝説が残る多久頭魂神社と表八丁郭、裏八丁郭の遺跡を巡ります。

■ 主催・お問い合わせ: (有)ホリスティックヘルス情報室

Eメール: hic@a7.rimnet.ne.jp FAX: 03-5572-8219

URL: http://holistichealthinfo.web.fc2.com/index.html

◎ お振込先

三菱UFJ銀行虎ノ門中央支店 普通5832950 (有)ホリスティックヘルス情報室

